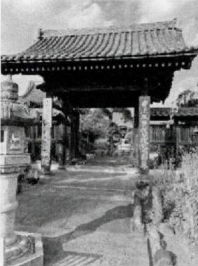


『上尾駅周辺 史跡めぐりMAP』観光ポイント解説（MAPのコース順）

スタート 上尾駅東口	① ショーウインドウの鍾馗様
 上尾駅は1883年に開業し、県内では3番目に古い駅です。東口は中山道に面しており、近くには本陣・脇本陣のあった上尾宿の中心にあたります。	 上町一丁目の鍾馗様は、中山道沿いに画材等を販売する「岡田絵具店」のショーウインドウにさりげなく置かれています。ユニークな表情が魅力的です。
② 上町の庚申塔	③ 緑丘の鍾馗様
 中山道上町の図書館西交差点にぽつんと建つ庚申塔。上尾宿の北の終わりに位置しており、塔には上尾上町講中、延享二年（1745年）と刻まれています。	 鍾馗様は緑ヶ丘地下横断道交差点の側に上尾宿の案内板屋根の上にあります。案内板には鶴亀の松の古写真や中山道上尾宿の浮世絵、観光案内を掲示しています。
④ 上尾市図書館本館	⑤ 遍照院
 図書館本館は、上尾駅東口から徒歩6分程度。蔵書数は59万冊規模だとか。散策をより楽しむため、上尾宿の往時の歴史を調べみてはいかがでしょうか。	 室町時代の古刹で、江戸時代は寺領20石を与えられた上尾市内最大石高。境内には山崎武平治硯茂の墓や孝女お玉の墓等があります。ご本尊は大聖不動明王です。
⑥ 氷川鍬神社	⑦ 脇本陣細井家の鍾馗様
 上尾の総鎮守で御鍬大明神と呼ばれてきました。境内には「上尾郷二賢堂」「雲室上人生詩碑頌」があります。手水鉢には元禄年を示す上尾町の刻名があります。	 「おしゃれ工房新井屋」のお店看板の下に睨みをきかせる鍾馗様。もともとは脇本陣屋敷の屋根にあったものを受け継いでおり、今や上尾のシンボルの存在です。
⑧ 中町の旧脇本陣鬼瓦（井上家）	⑨ 民家屋根上の鍾馗様
 江戸時代、中山道上尾宿の3つある脇本陣の一つ井上家の屋根に鎮座していた鬼瓦が、現在、建物と駐車場の境の壁に設置されています。	 上尾駅のホーム（大宮寄り）から見るができます。建屋の改築後も屋根に鎮座し睨みを利かせています。今では残る数少ない鍾馗様四駆の内の一つです。